

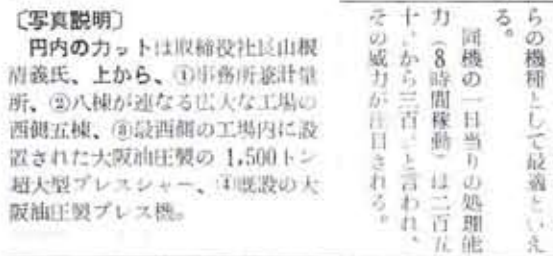
# 大手にギロチン大型化の波

株式会社山根商店(取締役社長・山根清義氏、事務所：堺市海山町二丁五五)はこの度、大阪油圧機械製作所の一、五〇〇トンの超大型油圧プレスシャーを導入した。同機の材料投入ボックス寸法は、長さ7.5メートル・幅3.5メートルと、全てにわたって既存のギロチンシャーよりも大きく、それに伴い機械の横押し能力・上ぶた押え能力も増強されている。とくに横押し能力は、シリンドラーを3本使用して五〇〇トンのままでパワーアップされている。ギロチン処理の対象がますます拡大する傾向をみせるなかで、大手ヤード業者を中心に、ギロチン大型化の波が進行しているが、総合的に処理能力をアップさせた同機の、その威力が目まぐるしく注目される。

## 大阪油圧の一、五〇〇トン機

昭和二十五年の創業以来、シャワーを西独のリンデマン社から導入して、その後三十年余で大手ヤード業者らに国産機を二基増設するまで成長してきた同社。シャワーを西独のリンデマン社から導入して、その後三十年余で大手ヤード業者らに国産機を二基増設するまで成長してきた同社。

社は、さらに飛躍をきしてこの度、大阪油圧製の、一、五〇〇トンの油圧プレスシャーを導入した。長尺重量くずの処理加工に際しては、いまから13年前の昭和四十三年に、わが国では初めてのギロチン式断処理している。そして、



〔写真説明〕  
円内のカットは取締役社長山根清義氏、上から、①事務所兼計量所、②八棟が連なる広大な工場、③設置された大阪油圧製の1,500トン超大型プレスシャー、④既設の大阪油圧製プレス機。

### 機械能力は総合的増強

二月十日の試運転の後、すでに本格稼働へ移行している超大型ギロチンシャーは、スクラップ処理機械で定評のある大阪油圧機械製作所の一、五〇〇トンの油圧プレスシャー。同機の材料投入ボックス寸法は、長さ7.5メートル・幅3.5メートルと、全てにわたって既存のギロチンシャーよりも大きく、それに伴い機械の横押し能力・上ぶた押え能力も増強されている。とくに横押し能力は、シリンドラーを3本使用して五〇〇トンのままでパワーアップされている。ギロチン処理の対象がますます拡大する傾向をみせるなかで、大手ヤード業者を中心に、ギロチン大型化の波が進行しているが、総合的に処理能力をアップさせた同機の、その威力が目まぐるしく注目される。

定評ある  
大阪油圧のスクラップ・プレスシャー  
まさにビッグな処理能力

各種スクラップ処理機械製作・販売

株式会社 大阪油圧機械製作所

本社・工場 豊中市大島町1丁目23番18号 電話 06-336-0503番

製鋼原料全般

株式会社 山根商店

取締役社長 山根清義

事務所 堺市海山町2丁目55 電話 0722-32-3621-3